

評価基準

評価区分	評価項目	評価基準	審査段階	評価点
業務実施体制	業務実績	過去10年以内に地方公共団体（教育委員会を含む）で同様のネットワーク構築又はネットワーク保守業務実績がある。	一次審査	420
	実施体制	本業務を実施できる人員の配置及び体制となっている。		
本業務を実施できる経験とスキルを持つ要員で構成している。				
提案価格	価格	提案価格と保守費用による参考価格の合計点で決定する。		
提案内容	スケジュール	本業務を円滑に実施できるスケジュールとなっているか。		
		スケジュール遅延に対する対策が執られている。		
	プロジェクト管理	プロジェクト管理の方法は妥当であるか。		
		打ち合わせ、報告等が主体的に実施できるか。具体的にその方法が示されているか。		
		本市職員の負担軽減が考慮されているか。		
	提案ネットワーク機器	調達仕様を満たしているか。		
		本市にとって有効なものとなっているか。		
	セキュリティ対策	セキュリティ対策が妥当であり、本市にとって有効なものとなっているか。		
	業務継続性（BCP）	業務継続性が高い提案となっているか。		
運用・保守の内容、体制等	運用保守業務の内容、体制、役割分担等が明確であり、本市にとって有効なものとなっているか。			
	本市職員の負担軽減が考慮されているか。			
	休日、時間外、緊急時の保守体制が充実しているか。			
提案技術評価点	業務内容の理解度	本業務に対する理解度が高いか。	二次審査	180
	提案の的確性	地方自治体の実情を把握したうえでの的確な提案となっているか。		
	職員の負担軽減度	職員の負担軽減につながる説明となっているか。		
	コミュニケーション能力	質疑に矛盾はみられないか。的確な回答ができているか。		
	提案機器・システムの有効性	提案された機器やシステムは本市にとって有益なものとなっているか。		
総合評価点				600